



3月のおたより



園庭の桜の花が
咲き始めています



中庭の沈丁花



フキノトウも顔を出しました!

急に春めいてきましたね。中庭の紅白の沈丁花も花開き春らしい香りを漂わせてくれています。

3月は別れと出会いが入り混じる季節です。うれしいようなさみしいような複雑な気持ちですが、みんなが自分の次の一歩のために前向きな気持ちで進めるように、心穏やかに過ごせたらと思います。

卒園間近の年長組も、保育園生活の集大成ともいえる卒園プロジェクトを経験しました。こどもたちで話し合って決めた「みんなでおおきくなれてしあわせの会」というネーミングは、こどもたちが「自分が大きくなったのは家族や友だちがいてくれたから」それはとても「しあわせ」なことだと私たちにも教えてくれているように感じます。自分を大好きで信じてくれる人がそばにいれば、こどもたちは失敗を恐れることなく、いろんなことにチャレンジし力をつけていくことでしょ。私たち大人が子どもたちに伝えなければならないのは、「あなたのことが大切でいつもあなたの味方だよ」ということかもしれませんね。

年長組の成長を考える時に、大事なことはもっと小さい時の育みの大切さです。赤ちゃんの時からしっかり受容されてきたこどもは、自分の力をいかに発揮していきます。その姿が卒園プロジェクトで自信を持って取り組む姿勢につながっているように感じました。4月には一つ大きい学年に進級するこどもたち。日々の子どもの生活と遊びを丁寧に育みながら大きくなった未来の姿を楽しみにしたいですね。

日	曜日	3月の行事
1	金	
2	土	
3	日	
4	月	体育教室
5	火	
6	水	
7	木	硬筆教室
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	体育教室
12	火	
13	水	
14	木	
15	金	
16	土	卒園式
17	日	
18	月	体育教室
19	火	
20	水	春分の日
21	木	
22	金	お別れ遠足(年長組)
23	土	新年度準備 お弁当の日
24	日	
25	月	↑ 体育教室
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	

わかばパパママ応援教室は、随時受付中です

**地震時の
通電火災にご注意** 日頃から災害に備えよう

『火を消して
不安を消して つなぐ未来』
消防局より

卒園プロジェクトのその後… 『自分もやってみたい!』 ～遊びはしっかりと継承されています～

2月15日
卒園プロジェクトで披露する
プログラムを、年少・年中組
の子どもたちが観る機会が
ありました。



後日…

「頑張れ～!!」
「すごい!!」
年長さんの姿に、目を輝かせる
子どもたち。身を乗り出して
見ている子も…

ぼくも
やってみたいなあ…



年長さんの大縄跳びを見て憧れを
もっていた年中組の子どもたち。
自分たちも跳んでみたくて仕方が
ない様子。
「ぼくもやらせて～!!」
年長さんに直談判。すると…

「いいよ～! やってみる?」
優しい年長さんが年中さん
たちを導いてくれました。



みて～! ぼくたちも跳べたよ!!
年長さんに縄を回してもらって
とても嬉しそうでした!!

コマ回しにチャレンジする子も…



今の年長組さんも、実は前年度のお兄ちゃんたちがコマを回しているのを見て「やってみたい」と始めたそうです。今年度は、回すだけでなくいろんな技を披露できるまでに、年中・年少さんに回すコツを教えてあげています。「紐をまくのは難しいから、やってあげるね」

子ども自身が憧れを抱いて目標を立てることがやる気の原動力になっていますね。子どもから子どもへ…遊びは子ども同士の関わりの中でしっかりと継承されていきます。

3月の行事

3月16日(土) 卒園式(年長組)

小さかった子どもたちが成長し、とうとう卒園。大好きな保護者の方や職員と一緒に、素晴らしい門出の日をお祝いする大切な行事です。

卒園証書ももらったり、「さよならぼくたちのほいくえん」の歌を張り切って歌う子どもたちに、「本当におおきくなったな…」と保護者の皆様の感慨もひとしおでしょう。

3月22日(金) お別れ遠足(年長組)

保育園の最後の遠足。目的地は子どもたちと一緒に決めていきます。年長児ならではの経験ができるお別れ遠足になるといいなと思っています。

令和6年度の年間行事予定については、後日予定表を配布しますので、ご参照ください。

大好きな人になりきって…

0,1,2歳児の子どもたち
お世話遊びが大好きです★

昨年の4月は小さかった子どもたちも、1年経って心身共に大きく成長しました! 0,1,2歳児クラスの子どもたちは、担当保育士や保護者の方の愛情たっぷりの関わりを通して、「大切にされている」という安心感や肯定感をしっかり培っています。肯定感が育まれると他者を大切にしようという気持ちが芽生えていきます。

そんな子どもたちは、今、大好きな先生や家族の人を模倣する『お世話遊び』が大好きです。和光園保育所の、ちいさなお父さん、お母さんたちの微笑ましい様子をご紹介します。



0歳ひよこ組のこどもたち。
大好きな先生が赤ちゃんを抱っこすると、「私も!」と人形を抱きあげてユラユラ…



1歳児べんぎん組の子どもたち。
赤ちゃんの人形にミルクを飲ませています。



「ねんねしようね」
人形に布団をかけて…
優しくトントンしてあげています



2歳児きりん組のこどもたち。
友だちと役割を決めて、お世話ごっこ。
「熱がありますねえ…、大丈夫よ。おでこを冷やしてあげましょうね!」



ほけんニュース

春は子どもの気持ちが乱れやすい!?

子どもの心を安定させるヒントをご紹介します♡

進級や入学を控え、3月は子どもたちの気持ちが不安定になりやすい時期です。入学や進級はひとつ大きくなる! という喜びの気持ちもいっぱいですが、大人の言葉や周りの雰囲気から、今から自分の生活環境に変化が起きることを感じ、不安になることもあります。その気持ちをうまく言葉で説明するのは難しいので、涙がでたり、イライラしたり…。そんな時期だからこそ、ゆったりとお子さんの気持ちを受けとめ、「大丈夫だよ」と寄り添ってあげるといいですね。

こどもの心が安定するためには…

どっしりと構えていれば大丈夫です!

大人の不安な気持ちは子どもにも伝わってしまうそうです。大人が動揺したり、感情的になったりすると、子どもは不安になります。まずは、お子さんの気持ちに共感することが大切ですが、一緒に不安になり過ぎないようにしましょう。「大丈夫!」という、どっしりとした大人の安定感がお子さんの支えになりますよ!

わが子を信じることで子どもの自信につながります★

子どもは親からどう思われているかに敏感です。心配しすぎると、それに応えて心配をかけたり、信頼していると、それに応えて自信につながったりしていきます。お子さんの力を信じて、見守ってあげるといいですね。

保護者の方もしっかりとストレスを発散してくださいね♪

お子さんの気持ちの安定には、保護者の方の気持ちの安定が不可欠なようです。そのためにも、保護者の方のストレスを解消することが大切です。適度な運動をしたり、気心の知れた友だちとおしゃべりしたりなど…。自分に合ったストレス発散を見つけてみてくださいね。

広島和光園保育所では、3歳未満児クラスは年度の変わり目の3月末の1週間を現クラスの担任と一緒に次年度のクラスでの生活を『移行期間』を設けています。愛着のある保育士が傍にいる安心感の中で新しい環境へ少しずつ慣れていけるよう心がけています。また、幼児クラスでも、3年間子どもたちのクラス替えをせず、同じ環境、同じ友だちと安心して生活を継続していけるようにしています。「新年度」となると、どうしても変化が起こることは否めませんが、子どもたちにとっては3月31日から4月1日へ…、安心して次の日が迎えられるような環境作りをしていきたいと思っています。

